経営者はプラス志向、困りごとはチャンス

竹原信夫・「日本一明るい経済新聞」編集長　ペットと暮らせる介護施設をオープンしたカレンダー制作会社などユニークな関西の中小企業を取材し、新聞に掲載しているが、元気な会社の経営者に共通するのは、意思が強く、自分は運がいいと思い込む…などのプラス志向。考え方一つで事業の成否が決まるが、困りごとはビジネスのチャンスだという発想も重要だ。

子供服に付加価値、スポーツ支援

木村皓一・ミキハウス社長　付加価値のある子供服を生産し世界に認めてもらいたいという思いで起業したが、当初は日本の大手百貨店で出店を断られるなど辛酸をなめた。このため米ニューヨークの一流百貨店に店舗を出し注目されるようになった。また、車いすバスケットのチームに競技用車いすを寄贈したことを機にスポーツ支援に乗り出し、体育館を建設して若き日の福原愛や石川佳純ら卓球選手育成に関わった。

ナイトスクープ 偽りない生の情報

奈良井正巳・ABCリブラ東京支社長　朝日放送（ABC）テレビのバラエティー番組「探偵！ナイトスクープ」の制作に関わった。番組は視聴者から寄せられる依頼文をもとに、市井の人々の暮らしを取り上げるが、依頼者に不快な思いをさせない、依頼者を絶対に貶めないことが信頼を築いたと考えている。依頼文は偽りのない生の情報であり、そこから笑いや感動が生まれる。

優れた企業や大学集積／課題の中に「宝」

伊吹英明・近畿経済産業局長（写真左）と中山泰・京丹後市長（同右）　＜伊吹氏と中山氏の講義は対談形式で行われた＞

伊吹　関西には優れたものづくり企業や大学が集積している。成長産業として期待される蓄電池分野の人材育成など、大学と連携して取り組みたい。

中山　当市では伝統的な絹織物はじめ産業振興に力を入れているが少子高齢化や人口減少などの課題が山積する。しかし困難な課題の中にはその解決策となる〝宝〟も入っている。「宝」の原石を発見し、市民にとっての豊かさづくりを進めている。

伊吹　2025年に開催される「大阪・関西万博」は各地の産業や文化を世界に発信できる機会。地域や大学の皆さんにもご参加いただきたい。

中山　京丹後の織物技術が注目され反転する機会に万博を活用したい。

社会の問題点を解決 理念に

中澤拓己・パソナグループHCMグループ長　パソナは創業者の南部靖之（代表）が1976年に、働きたい女性を支援する人材派遣のベンチャー企業としてスタート。「社会の問題点を解決する」を企業理念とし、年齢、性別、国籍、障害の有無にかかわらず、誰もが好きな仕事に従事できる環境を整え事業活動を展開している。本社機能の一部を淡路島（兵庫県）に移転したのは、地方創生に向けた取り組みの一環で、テーマパーク「ニジゲンノモリ」をはじめ劇場、レストランなどさまざまな施設を運営し、夢のある新産業の創造に努めている。

関西学院大学 KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY　国際学部寄付講座「関西の文化・政策・経済」

令和4年度の講義から

関西の文化芸能や歴史、企業経営や経済、行政など幅広い分野について学ぶ寄付講座「関西の文化・政策・経済」が令和4年度秋学期（同年9月～12月）に、関西学院大学国際学部（兵庫県西宮市）で開講された。同講座は芸能人や経営者、メディア関係者、首長ら各分野の専門家が交代で講師を務めるオムニバス方式で行われ、受講生たちは毎回熱心に耳を傾けた。

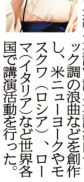
大阪商人の会話に万葉集の流れ

浜村淳さん／タレント、映画評論家　万葉集は約4500首の和歌を収録し、ラブレターやウイットに富んだ歌が少なくない。商売の町として栄えた大阪では、商人がそんな万葉集の流れを汲んだのか、会話に笑いの精神を盛り込もうとした。例えば「儲かりまっか」という問いに対し「やっとこの行水ですわ」と返すのだが、その意味は「赤ちゃん、行水するのは盥（たらい）の中、つまり『赤ちゃんがたらいで泣いている』状況から、『（お金が）足らない』で泣いている」という苦境をしゃれて表現したものだ。

自分らしく生きていく子供育てる

村田善三・アートチャイルドケア社長　私はアート引越センター専務を務め、同社の創業者、寺田千代乃（名誉会長）の「働きながら子育てをする女性を応援したい」という思いを汲んで、保育園を展開するアートチャイルドケアの経営に関わる。アート引越センターは、石油ショックで倒産の危機に陥った運送会社を再建のために寺田が起業したが、それはピンチをチャンスに変える発想であった。アートチャイルドケアは保育理念を「自分らしく生きていく子供を育てる」とし、障害者もみんな一緒（インクルーシブ）を大切にしている。

「和製ミュージカル」に感銘



春野恵子さん／浪曲師　私は東大卒業後、出版社勤務を経て日本テレビの番組に出演したが、浪曲に出合い「これぞ和製ミュージカル！」と感銘を受けて浪曲の道を選んだ。浪曲は江戸時代後期から明治初期にかけて成立した演芸だが、私は全編を英語で語る英語浪曲やロック調の浪曲などを創作し、米ニューヨークやモスクワ（ロシア）ローマ（イタリア）など世界各国で講演活動を行った。

（講師の役職は講義時のものです）

小説 人物に血を通わせることに妙味

玉岡かおるさん／作家　漁師から海商となり名を馳せた工楽松右衛門・その生涯を題材にした小説『帆神』は「新田次郎文学賞」を受賞したが、小説を書くことは想像力をフル回転させ、歴史上の人物に血を通わせることに妙味がある。関西学院の設立を手がけた建築家、ヴォーリズの妻・一柳満喜子を主人公にした『易しいけんとき』は、明治時代に米国留学を通じ人生を切り開いた彼女の生きざまに魅力を感じて取材、執筆を進めた。

明確なビジョンとスピード感重要

中西優紀雄・メロディアン社長　当社は家庭に配達する牛乳メーカーとして創業し、1970年の大阪万博を機にコーヒーを飲む習慣が広がったことから、コーヒーに付属するミルク（フレッシュ）を1人用の小容器（ポーション）に入れて発売した。これがヒットし、今ではホテルのチェーン店やコンビニエンスストアなどに提供し、ポーションの製造量は年間24億個で世界一になった。最近は健康志向やアレルギーに配慮した植物性の食品開発に注力。予測が困難な時代に、明確なビジョンを持ってスピード感を持って挑む方針だ。

言葉への気遣いは人一倍に

関純子・関西テレビ放送アナウンサー　アナウンサーの仕事は物事を正確に聞きやすく、分かりやすく伝えることで、それだけに言葉への気遣いは人一倍。例えば「さしすせそ」（を含む言葉）は上品で「らりるれろ」は音楽的…という風に語感も異なる。災害の際の緊急放送では緊迫感のある声で伝えるなど、抑揚やイントネーションも表現には重要な要素になる。

災害時のライフラインに社会的責任

堂馬隆之・大成機工顧問　当社は昭和16（1941）年に水道管継手などを製造する会社として矢野信吉（故人）が創業、断水せずに水道管を付け替える工法を業界に先駆けて開発した。企業の収益をもとにメダチ（文化支援）活動の一環として業界誌を発行し、私はその編集長を務めている。（地球温暖化の影響もあり）今後は災害が多発することも想定される。当社は水道事業を通じ災害時のライフラインである水の確保に対して社会的責任を負っている。

主婦から一転「母性経営」世界が関心

藤本加代子・フジモトゆめグループ代表　眼科医で進学塾も経営していた夫が急逝し、専業主婦から一転しその後を継いだ私は、従業員に「辞めないでほしい」の一念で経営に取り組んだ。その後、自らも社会福祉法人を設立し、特別養護老人ホームや保育園を開設、福祉先進国のフィンランドと職員研修やセミナーの開催などを通じて交流した。私の経営理念は、子供の幸せを願う「母性」を大切にし、従業員にも満足してもらえるように努めてきた。先日、経営団体のシンポジウムに参加して米ハーバード大学で発言したところ、「母性の経営」に関心が寄せられた。

時代に合わせ「日本の食」支える

藤原益雄・神明ホールディングス社長　当社は1902年に創業し、現在年間に50万トンの米を扱う卸業者だが、米の消費量が減少する中で電子レンジで温められて食べられる「パックご飯」や、健康志向に合わせ玄米、雑穀などを組み合わせた商品などを開発している。また、日本の食料自給率が38％と低い中で、米だけでなく野菜、果物の生産をはじめ、その流通も守ることが日本の農業に重要と考え、雪国まいたけや元気寿司など関連企業のM&A（合併・買収）、農業生産法人への出資などに積極的に取り組んでいる。

「関西に誇り感じた」「信頼もとに新事業、印象的」

受講生からの声

受講生から「講座を通じ関西は多くの魅力に満ちあふれていることを発見でき、関西に誇りを感じた」（森田彩来＝2年）、「関西人特有の明るくストレートな気質が新たなアイデアを生んでいることを実感できた」（三宅川ひなた＝2年）などの声が聞かれた。「関西企業の活動についてさらに新たな事業に挑戦していく姿が印象に残る」（中村円香＝2年）という意見も。また、韓国の留学生からは「関西には地域ごとにそれぞれの特色があることを学ぶことができた」（イ ハンジュ＝3年）と、認識を新たにするコメントも寄せられた。

宮田由紀夫・国際学部長　関西のことを幅広い見地から学ぶ同講座は、受講生にとって視野を広げるまたとない機会になりました。ご協賛くださいました各社さまはじめ、ご出講くださいました講師の皆さま、関係者の皆さまには学部を代表して厚くお礼を申し上げます。

協賛／アート引越センター、フジモトゆめグループ、神明ホールディングス、大成機工、メロディアン、関塾（順不同）　協力／産経新聞社

＜企画制作＞産経新聞社メディア営業局

メロディアン
「おいしさは、しあわせ。」
メロディアン株式会社
〒581-0833 大阪府八尾市旭ヶ丘1-33
TEL.072-999-3250
www.melodian.co.jp

0123 アート引越センター
あなたの街の0123
アート引越センター株式会社
〒540-6016 大阪市中央区城見1-2-27
TEL.06-6946-0123　https://www.the0123.com

水道管路機器のパイオニア、不断水の
大成機工株式会社
TAISEI KIKO
本社/大阪市北区梅田1-1-3-2700 TEL.06-6344-7771（大代表）
www.taiseikiko.com

人から人への教育
株式会社　関塾
〒541-0056 大阪市中央区久太郎町3-4-30
船場グランドビル
TEL.06-6241-5050　https://www.kanjuku.co.jp
関塾 Kanjuku

神明グループの総合力で、さらなる挑戦へ
株式会社 神明ホールディングス
〒650-0023
兵庫県神戸市中央区栄町通六丁目1番21号
TEL.078-371-2131
https://www.shinmei-holdings.co.jp

人生のグランドフィナーレをお手伝いします
フジモトゆめグループ
社会福祉法人
隆生福祉会
〒546-0013 大阪市東住吉区湯里1-3-22
TEL.06-6701-5820　https://smile-yume.com/